

子育てま*る*ご*と応援

ふあふあ つうしん



3月号

2面：のびすく泉中央、長町南、宮城野
3面：グループ相談報告

「ふあふあ通信」はのびすくの情
つ内容を掲載しています。仙台市
童館、市民センター、子育て支援センター、図書館
など)を中心に約360箇所配布しています。

発行：仙台市子育てふれあいプラザ のびすく仙台

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-10-24

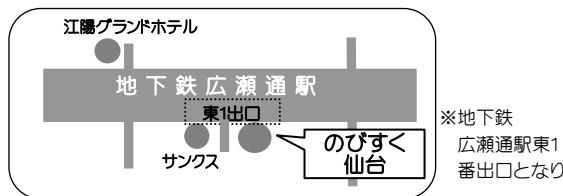
仙台市ガス局ショールーム3階

TEL：022-726-6181

FAX：022-214-5071

- 利用対象 / 主に乳幼児とその家族
- 開館時間 / 9:30~17:00 (一時預かり 16:30まで)
- 休館日 / 月曜日、祝日の翌日および年末年始
※ 土、日、祝日は開館

URL: <http://www.nobisuku-sendai.jp/>
携帯サイト: <http://nobisuku-sendai.jp/m/>



「おうちの備え」は大丈夫ですか？

平成23年3月11日、宮城県、岩手県、福島県に甚大な被害をもたらした東日本大震災からもうすぐ6年になります。当時0歳だった子は、春から小学生になります。現在、のびすくを利用しているほとんどの子どもたちは震災を経験していません。母として「子どもを守るのか、いざというときに慌て無いようにするには、日頃の備えが大切です。」

日頃から「備え」をし、災害があった時に家族でどうするか、話し合っておくといいですね。

準備しておきたいもの

〈例〉

- 懐中電灯 □ラジオ □万能ナイフ
- 抱っこひも □乾電池、充電器、□食料 □現金
- バスタオル □飲料水 □卓上コンロ □箸・スプーン
- ウエットティッシュ □おむつ □ミルク □ラップ □ホイッスル □長靴 □常備薬 □軍手 □生理用品



家族の年齢や住んでいる場所によっても必要なものが変わってきます。定期的に、中身を確認することも大切です。

安全な住まいのポイント



転倒防止グッズなどを活用しよう

重いものは下部へ扉のストッパーや食器の滑り止めシートも有効

家具は一つの部屋に集めて、万が一倒れてもドアをふさがないように配置する

家族の集まるスペースに背の高い家具、落下して危険なものは置かない

テレビなどは耐震マットで固定

底のしっかりした履物を常備

ガラス飛散防止フィルムを貼る

寝室に家具を置く場合は背の低いものを

ラジオFM放送「のびすくネット仙台」

仙台市では、コミュニティFM「ラジオ3」との共催により、ラジオ番組「子育て支援情報局 のびすくネット仙台」を放送。仙台市の子育て支援の情報提供をおこなっています。

毎週月曜日 午後4時40分～(約7分間)

3月放送予定

3月6・13日「子育てイベント情報」 のびすく宮城野

3月20・27日「子育て支援団体」

西公園プレーパークの会

コミュニティFM ラジオ3

放送周波数 76.2MHz(ラジオ3)

放送エリア 仙台全域 ※西部の一部地域を除く

※番組はホームページでも視聴可能(バックナンバーを掲載中)です。仙台市ホームページ くらしのガイド「子育て」

仙台子育て

検索

1才卒園おめでとう！

4月から小学生になるお子さんは、3月31日までのびすくも卒業です。今までご利用いただきありがとうございました。乳幼児のきょうだいがいる場合は一緒に来館できます。受付でお子さんのお名前を「記入下さい」。会員登録は無効になります。

※ご自身のエプ遊具は、小学生は利用できません。1才卒園おめでとう。

～子育てファミリーのための地震防災ハンドブック～

大切な人を守るために 今できること

震災から半年後、この体験を伝えていかなければとの思いで、防災ハンドブックを発行しました。のびすく仙台を利用していたママたちのたくさんの声を、専門家のアドバイスと共に掲載しました。



※防災冊子はのびすく仙台受付で配布しています。